

各位



～ Tranzax株式会社と連携 ～

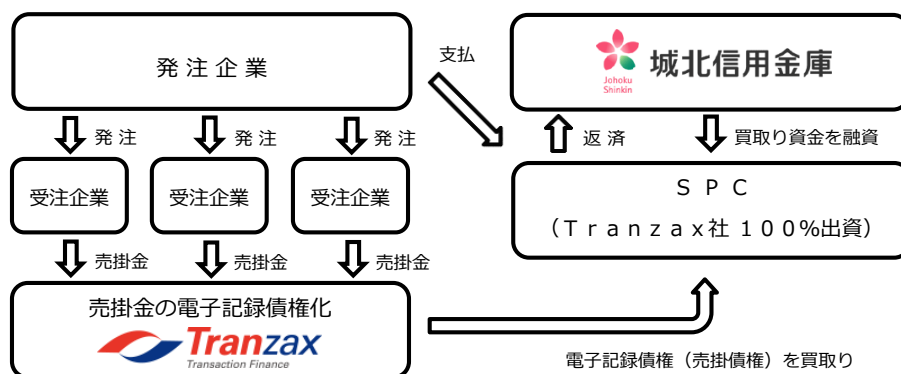
サプライチェーン・ファイナンスの
取り扱いを開始しました！

城北信用金庫（本店：東京都荒川区 理事長：大前孝太郎）は、電子記録債権ソリューション事業を展開するTranzax株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：大塚博之）と連携し、サプライチェーン・ファイナンス（電子記録債権を活用した一括ファクタリング）の取り扱いを開始いたしました。

Tranzax株式会社が、信用金庫と連携してサプライチェーン・ファイナンスに取り組むのは、当金庫が初めてとなります。

【概要（売掛債権の例）】

- ① Tranzax社は、発注企業との契約のもと、受注企業の売掛債権を電子記録債権化し、SPCを設立します。
- ② 当金庫は、SPCに電子記録債権の買取り資金を融資します。
- ③ SPCは、電子記録債権の買取りを実施します。
- ④ SPCは、発注企業から売掛金の支払を受け、当金庫に返済します。



サプライチェーン・ファイナンスは、受注企業が持っている売掛債権を電子記録債権化し、Tranzaxが設立したSPC（特別目的会社）へ譲渡することにより、支払期日前に資金化が可能となるサービスです。

本サービスの導入により、発注企業には支払い事務合理化等のメリットがあり、受注企業には資金繰り改善等のメリットがあります。

このため、発注企業と受注企業を包括したサプライチェーン全体の関係強化を図る効果が期待されており、金融機関はサプライチェーン全体の商流を把握することで、事業性評価融資に繋げることができます。

当金庫では、今後も多様な資金調達ニーズへの対応を図り、地域の中小企業を資金面から支援してまいります。

■ Tranzax株式会社 概要

設 立：平成21年7月

所 在 地：東京都港区虎ノ門1-12-9

事業内容：電子記録債権を活用した新たな金融サービスの提供

取得認可：電子債権記録機関（金融庁指定）

資 本 金：1,897百万円